

# 日本共産党

## 藤本ひろしの市議会報告

新！藤本ひろしのブログ 検索窓へ 市議員藤本博司と打ち込んでください

NO 21

2009.10.31

発行

日本共産党岩国市委員会  
岩国市山手町4-3-5(電話 22-2245)

市会議員 藤本博司

岩国市麻里布町 1-8-27

電話・FAX：22-3009



市議会議員  
藤本博司

表のよ  
うに増  
加して  
いるの  
が実態。

平均75回 に対して
2月12日 168回
2月13日 97回
2月14日 132回
2月15日 108回

08年2月岩国基地所属機が新田原基地で訓練を行いました。

これは再編計画で岩国の騒音を減らすという口実で、他の基地で訓練するというものではないか。と質問。

### 騒音減らず約束違反

今回は2回の議会をまとめてご報告させていただきます。

### 6月・9月 議会のご報告

### 小規模集落への 支援強めて！

久米県議と端島を訪問し自治会長さんらの要望を聞きました。人口の減少で地域のコミュニティを維持していくことが難しくなっている実態をもとに、小規模集落への支援を求めました。

### アンケート・聞き 取り調査を行う

総合政策部長 市内に100箇所以上ある小規模・高齢化集落を対象にアンケート調査を行い今後の市政運営に生かしたい。

### 就学援助制度を 所得基準へ戻せ

就学援助制度が生活保護の1.5倍から1.3倍へ基準

低下。そして算定基準も所得基準から収入基準になったため、対象者が大幅に減少しました。

就学援助受給者割合	07年	08年	
	小学校 中学校	30.9%	19.5%
	合計	26.2%	18.2%
併	29.4%	19.1%	

磯野教  
育長は  
現行通  
りと冷  
たい答  
弁。

### 生活保護活用を

国民の生命を守る最後のセーフティネットとしての生活保護がきちんと機能するよう求めました。岩国でも前年比、人数で6%増で、過去最高となつていきます。実態もつと深刻です。

**政権が交代した！  
艦載機反対、  
米軍住宅反対へ方  
針転換を求める**

民・社・国の三党連立政権の政策合意は「地位協定の改定、米軍再編や在日米軍基地の在り方を見直す方向で臨む」とされています。

岩国市民は住民投票以来、空母艦載機は岩国移転はいやだという意思を示し続けている。

新しい政権の誕生を機に、基地政策の基本を「基地の返還・縮小、将来的には撤去」に転換すべきと求めました。

福田市長 新政権の政策決定を注視している

が基本政策を変えるつもりはない。



**5ヘクタールの  
基地内用地の  
返還を求めよ**

基地の基本政策に関連して、市道昭和町1藤生線の基地内通過部分（5ヘクタール）返還協議の進捗状況を尋ねる。

都市開発部長 事務レベルで岩国市の街づくり、土地利用計画を米軍、国に示して調整を行っている。

滑走路沖合移設の進捗状況を踏まえ、具体的協議を重ね返還実現に向けて取り組んでいきたい。

岩国市の生活保護受給者数

08年5月	09年5月	増減
1314人	1399人	85人増
1060世帯	1124世帯	64世帯増

08年と09年の4月～5月にかけての申請者数		
28件	37件	32%増

**官製ワーキングプア政策を改め  
雇用は正社員が当たり前の社会へ**

今雇用が深刻な状況にあります。一生懸命働いても年収が200万円に満たない人が全国で一千三百万人になりました。

公務労働者の場合も非正規職員が30%を超えているといわれています。

岩国市の臨時職員、嘱託職員も30%を優に超えています。正規職員を非正規職員へ置き換えることはやめるべきだ。

景気の後退で仕事が大幅に減少しています。とりわけ不安定な雇用で生活している人は深刻です。

こうした時、最後のセーフティネットとして生活保護が本来の役割を果たさなければなりません。

(市議会議員藤本博司  
電話：22-3009)

総務部長 4月時点で臨時職員273人、嘱託職員491人で合併時から増えている。

賃金は臨時職員が月額11万円、嘱託職員が約10万円となっております。

保育士、看護師については置き換えに当たっている。当面は臨時職員で対応せざるを得ない。

### 洪水対策・麻里布川・室の木川の改修計画を問う

7月の中国・九州北部豪雨では大きな被害が出ました。岩国市でも7月24日夜9時過ぎから10時過ぎにかけて集中豪雨がりました。

#### 麻里布地区で19件の床上浸水

麻里布地区では19件の床上、13件の床下浸水被害があったと聞く。

麻里布川、室の木川の改修計画について尋ねる。

建設部長 麻里布川については洪水対策が求められているが、土砂の浚渫、護岸の補修等維持管

理に努めていると県から回答。室の木川については麻里布中学から下流560Mの区間が未改修区間となっている。今後とも山口県と連携を保ち効率的な改修計画を検討していきたい。

#### バイパス作り今津川へ1分間に50トン流す

K議員への答弁で文字処理場へ流れる雨水を4%程度今津川へ流すとありました。4%とはどれぐらいか。

都市計画部長 一文字処理場の能力が一分間約2千トンです、そのうち50トンは今津ポンプ場で処理する工事をしてい

#### メガネの三城の裏「焼野水路」を改修する

今度の豪雨でメガネの三城の裏が冠水し床上浸水の被害が出た。改修計画はどうなっているか

建設部長 これを改修するには用地が必要で、今まで交渉して何とかがめどとして改善したい。

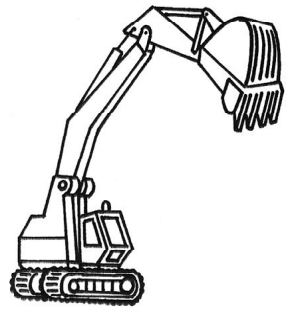


室の木1丁目メガネの三城裏

#### 本谷川上流砂防堰の改修を求める

本谷川は昭和20年代にも土石流があったと聞く、現在砂防堰が満砂になっっている危険なので改修してほしい。

建設部長 現地調査をしたところ土砂が堆積し、昭和35年度完成なので老朽化も進んでいる。関係機関に要望してまいります。



総務常任委員会の

決算審議から

一度も使われていないテレビ会議システム

藤本 テレビ会議サー

バーの保守管理業務委託費が81万9千円あるが、テレビ会議をどういう議題で何回開いているか。

情報統計課長 現在災害時の情報収集で活用しているが、会議の回数は把握していない。

藤本 テレビ会議システムを使って会議が行われていないのは、無駄遣いの典型ではないのか。

情報統計課長 利用は思うに任せない状況はある。藤本 イントラネット管理費だけで年間四千924万円もかかっている。導入時点で精査が必要では

ないか。

合併で範囲が広くなって錦町まで往復で2時間かかる。

テレビ会議のほうが効率がいい場合もある。もっと利用すべきではないか。

副市長 会議をするために使われていないのが実態である。

これからは会議で使うよう指導してまいりたい。



9月議会補正予算での事業

地方交付税増額、国の補正予算、県の支出金、昨年度決算での繰越金等により約25億円の大型補正が組まれた。約16億円を来年以降に備え積立て残りを国・県の定めるメニューを具体化したり、独自の事業を行います。

愛宕山まちづくりに

9千万円

愛宕山開発跡地の四分の一（医療センター予定地）部分の道路、排水、水道、下水などの設計費。

7月の集中豪雨被害

復旧に2億5千万円

7月19日からの集中豪雨被害の農林水産施設、土木施設、教育施設など302件の災害復旧を図ります。

岩国駅前関連に150万円

岩国駅前共通駐車システム開発に伴う駐車サービス券の普及啓発及び駅

前の環境美化および来街者への情報提供を業務委託し雇用機会の創出をはかる。

子育て応援特別手当

支給事業に1億4千万円

小学校入学前の3歳から5歳までの子供一人に3.6万円を支給する。等が組まれていきます。

核兵器廃絶を

求める意見書採択

全会一致で採択しました。（武田正之議員は退席しました）